



第 18 回

(通算 817 回)

2021 年 3 月 29 日

SISTER CLUB



オーストラリア
スカボロー R.C.



フィリピン
バギオノース R.C.



タイ
ツラライ(ワット) R.C.



タイ
シーロム R.C.



日本
白河西 R.C.

第2570地区ガバナー
相原 茂吉(川越 RC)

第4グループガバナー補佐
新島 修一(深谷ノース RC)

「高めよう そして 楽しもう」

Let's Improve and Enjoy

2020~2021会長
福島 昭

ロータリーソング 奉仕の理想



会長の時間
福島 昭 会長

先週より休会しておりましたロータリーの例会が開会されました。本日は再開後2回目となります。やっぱり直に皆さんの顔を見て例会を開催出来るという事は本当に、今までご当り前の事でしたけど、改めて有り難い事だなという風に再確認する事ができました。本当にありがとうございます。

今日はまた、今頃の季節に無い暖かさで、何か夏のような25度を超えて夏日になったというような話を聞きました。大変に温度変化が激しくて皆さん今後とも気を付けていただきたいと感じました。

ようやく会長幹事会が今月の27日に寄居の「園」で開催する事ができました。第4グループの11クラブが新島修一ガバナー補佐を中心に集まり、このコロナ禍の中で各クラブの状況をどのように過ごしてきたのかを各クラブより報告がございました。同じような頃に例会を再開したクラブが多くございました。また、秩父RCのように例会の回数は少なくなったけど、通常通り集まって食事をして開催を続けて来たところもありました。多くは理事会のみ開催で、例会を開催していなかったクラブがほとんどでした。その中で、各クラブの近況を3分ほどで発表があったわけですが、深谷ノースRCは、例会場状況・役員会の状況をお話してきました。うちのクラブでは、若い会員より、コロナ禍の中での社会奉仕、いわゆるロータリークラブとして社会奉仕はどういう形が良いだろうという提言もございまして、いろいろな会合の中で検討・議論をしてきて、例会の中でも社会奉仕のあり方を議題にして討論、いろんな機会を設けてやって行く事になりました。その中で、先月の2月13日に福島県沖で大きな地震が発生し、姉妹クラブであります白河西RCの関係でございまして南湖神社が大きな被災を受けたという事で、当クラブとして深谷市に相談しながらご協力を得て深谷市庁舎、ドラマ館、渋沢栄一先生家の中の家の3か所に共同募金の箱を設置させていただきました。

これからガバナー月信や雑誌の方に原稿を提出しまして、公共イメージの方でもノースRCの事を知ってもらう事にも繋がりますので、より一層会員の皆様のご協力を宜しくお願い申し上げます。

それから埼玉県赤十字血液センターより、このコロナ禍で献血をしてくれる方が少なくなっているそうです。是非、RCの皆さんに献血をしてくれるような促進策にご協力をいただきたいという事で、東RC様より提案がありまして深谷の5クラブの中で社会奉仕として何か行っていきましょうという事になりました。東RC様の提案として、献血をしてくれた方にちょっとした記念品のエコバッグをお送りしたいという事です。各クラブに資金負担

をお願いしたいという事で、1会員について2,000円負担となります。南湖神社のお見舞いと献血記念品と、これから理事会でも相談していきますので、宜しくお願いいたします。

それから、書き損じハガキに関して、2570地区としては今まで会員1名につき2,000円の負担金を地区として集めて海外の援助を行っていたわけですが、その中の一環で書き損じハガキで行っていたわけですが、それも無くなり深谷市内5クラブで独自の事業を行うという形になりました。梅澤さんを中心に書き損じハガキの事業委員会の骨子をこれから考えて協議していきます。クラブの中で、これからは奉仕についていろいろ協議していかなくとも思っておりますので、是非皆さんの意見を出していただいて議論を深める事によってより良いクラブとしての事業が出来るのではと思います。国際奉仕、社会奉仕の中で、ロータリーの基本的なものになりますのでいろいろな場面を通じて協議をお願いいたします。



幹事報告
高田 幸生 幹事

本日の例会終了後、書き損じハガキの集計を行います。

出席報告
伊部 守男
委員長

会員総数	28名
本日の出席者	17名
出席率	60.71%

スマイルBOX

- 福島 昭会長：先日の第4グループ会長幹事会、新島修一ガバナー補佐、高田幹事、大変にお世話様になりました。
- 高田幸生幹事：新島修一ガバナー補佐様、本日は宜しくお願いいたします。
- 新島 修一ガバナー補佐：本日は私の卓話です。皆さんが眠くならないように頑張ります。
- 梅澤 茂P会長：桜が一気に咲いてきました。例会後、書き損じハガキ作業お手伝いをお願いいたします。

委員会報告

4月10日に白河西ロータリークラブの創立30周年記念式典がございました。

以前お話ししたようにZOOMでの開催になりまして、開始が15時～閉会が17時となっております。



深谷ノースロータリークラブ 国際ロータリー
第2570地区 第4グループ

〒366-0824 埼玉県深谷市西島町1-1-13 埼玉グランドホテル深谷

TEL : 048-577-3252 FAX : 048-570-4488

http://rc-fukayanorth.org/ f-northrc@dream.ocn.ne.jp

●幹事 高田 幸生 ●会長エレクト 関口 善伯

編集/クラブ会報

委員長 関口 善伯 副委員長 水野 淳

委員 高田 千江子

卓 話



国際ロータリー第2570地区第4グループ

ガバナー補佐 新島 修一 様

声がかもってしまいますので、お話しする間のみ、マスクを外させていただきます。お許しくださいませ。このところ、睡眠時間が長くなってきています。赤ん坊に戻ってきているのかなと感じます。「坂田さん、新生児の睡眠は何時間か知っていますか？」(坂田会員：18時間くらいですか?) そうなんです、18時間～20時間眠っているんだそうです。年齢を重ねてくるとだんだんと子供に戻ってくるといいますが、「橋本さん、高齢者75歳以上の睡眠時間はどれくらいだと思いますか？」(橋本会員：私の場合は6～7時間くらいです) 正におっしゃる通りです。ですが、私はこのところ9時間程寝ておりまして、眠れるんですね。段々と天国が近づいている気がしているのですが、75歳以上になると睡眠時間は6時間だそうです。

さて、本題の卓話に移らせていただきます。今日は会員の出席があまり良くないので非常に張り合いがないです。この前のIMがコロナの状況下で中止になりまして今各クラブをIMが行えなかった代わりに、IMでやりたかった事を各クラブに卓話で伺いお話ししております。IMでやりたかった事はと言いますと、ガバナー補佐訪問で11クラブを回った感想をお話しして、こうした方が良いんじゃないかという纏めをしました。11クラブを回りました最初の印象は、各クラブ人数が少なく感じました。コロナ禍という事もあります、その割には年配者の出席者が多く訪問の帰り際に年配者の方に自己紹介方々結構挨拶をされまして、それが印象的でした。

そして、各クラブの平均年齢が非常に高くなっておりまして、半分以上が65歳以上じゃないかとそんな印象を受けました。特に第4グループ11クラブのうち、川本RC会員数7名、児玉RC会員数3名、平均年齢が70歳以上で、このままでは後数年しか持たないのではないかと印象でした。11クラブの内、2クラブが消滅の危機にいる事を正直に感じました。高齢化進み中で私の意見というのを纏めましたのでお話しさせていただきます。高齢化のマイナスをプラスに生かすためにはどうしたら良いだろうと考えまして、65歳以上の高齢者をまず退会させないという事を考えました。そこで、私の提案なんです、クラブの会費を下げた方が65歳以上の会員が出席しやすいのではないかと感じております。会費の値下げをするに当たって、ただ下げるだけでは意味がありませんので、活動の見直しも必要だろうと思います。毎年ロータリーというのは同じ活動を繰り返しているわけですが、その辺がロータリーの魅力が無くなって行く1つの大きな原因なのではないかと感じます。コロナの状況下で、クラブの活動を見直すのは大変良い機会ではないかと思えます。実際に世の中の状況下を見て倒産しそうな業界。例えば居酒屋が焼肉店に頭の発想を切り替え売上が倍増した。宅配便のインフラが新しくなってヤマトホールディングや佐川ホールディングが史上空前の利益を出しているようで、コロナの中でもプラスに動いている方々や企業がたくさん有るというのを頭の中に入れて、このコロナの状況下だからこそロータリーが元気になれるという部分をつくってべきだという風に感じてます。

日本のロータリーの会員数は、私が32年前に入会した時は12万人おりました。今現在の会員数が8万人となっておりますが、今月また1000人ほど減りまして87000人となっております。「福島会長、32年前、2570地区は何人くらいの会員が居たと思いますか？」(福島会長：2500人くらいでしょうか) そうなんです、32年前、私が入会した頃は2800人くらい居たんですが、今現在2570地区の会員数は1600と少なくなっております。ロータリークラブの活動の基本というのは「CLP」と言って「クラブリーダーシッププラン」クラブの活動の運営はクラブに任せるといのがロータリーの基本なんです。クラブの活動を会長が決めて理事会に計って決定を見て実施に出来る。ロータリーの規範から外れなければガバナーやガバナー補佐も口出し出来ないのが現実です。ですから本庄南RCがパスポートクラブになっても、ガバナーがダメだと云えない訳です。クラブの会長が提案し、理事会で通ればそのクラブは活動の変更は大幅に変更出来るという。その為に退会者が8名出てしまったという結果になり、これは持って行き方が良くなかったのではないかと感じております。それと同じように地区の方は「DL P」といって「ディストリクトリーダーシッププラン」地区の活動は地区のガバナーに任せるとい基本方針がロータリーにはあります。昨年度、読売新聞の全面にロータリーのPRが掲載されたのを覚えている方もいらっしゃると思うのですが、あの広告費が約190万円でした。そして、今年度も読売新聞の方より声がかかりましてまたロータリーPR広告を出してもいいかとお話があったのですが、今年度のガバナー、ガバナー補佐は掲載しない方向で回答しました。地区の方向性は、ガバナーが決められるという事になっております。

次に会費の件でお話しをしたいと思います。日本のRCの会費の平均が年間24万円が平均となっております、その会費が高いのかどうかですが、私が入会した32年前はロータリークラブというのは地域のステータスシンボルとしてRCが意識の中にありました。

私より若い横田さん、小野さん、RCに入会した頃、ステータスを感じていましたか？(横田会員：12年前に入会しましたが、ステータスはどうだったですかね)(小野会員：先生に言われるがままにでした)梅澤さん、その辺りどうでしょうか？(梅澤会員：一業種一社に縛られていましたので、入会するのが大変でした。)そうですね、RCに入れてもらえたという感じだったと思います。昔のRCがそんな風にステータスを持ってたかと言いますと、日本でRCが1番初めに出来たのが東京RCですが、東京RCを創った生い立ちがアメリカと違います。アメリカのRCが出来た時は仕事仲間4人が集まって、信頼出来る仲間同士で信頼し合える仲間を創ろうというのがRCの始まりだったのですが、日本のRCが出来たのがそれから約15年後で、三井物産のアメリカ支店長で「福島喜三(ふくしま きそじ)」さんという方が自分のアメリカの会社の社長がロータリアンで、福島さんに入会の話があり日本人第1号のロータリアンとなりました。その方が日本に帰って来て東京RCを創ろうと「米山梅吉」さんと一緒にRCを創りました。その時のメンバーの選び方が、声をかける人が国際人であること・英語が話せること・広い見識を持っている人をメンバーに選んで25人～30人くらいで東京RCを創りました。東京RC、川越RC、近くですと熊谷RC、深谷RCが出来まして、やはり同じように地域のステータスな人物がRCを創っていたんですね。現在でも川越RCや熊谷RC、深谷RCは今でもそういう雰囲気を持っていて、それ以外のクラブは現実的に会員皆さんが楽しく仲良く会費も安くという風に動いています。伊部君、深谷ノースRCの平均年齢は何歳だと思いますか？(伊部会員：61歳くらいですか?)はい、丁度59.7歳です。では、高田幹事、65歳以上の会員は何人居ると思いますか？(高田幹事：15人くらいですか?) そんなには居ないですよ。9名です。でも、あと5年経つと17名になってしまいます。このままですと、クラブの65パーセントが65歳以上になってしまうのです。このような状況になっているクラブが何クラブあるわけですが、平井さん東RCの平均年齢は何歳だと思いますか？(平井会員：58歳ですか?) そんなイメージが強いですよ、60歳前だと。ところが計算してみると62.8歳でした。川島さん東RC65歳以上は何人居ると思いますか？(川島会員：30人くらいですか?) イイ線です。29名44パーセントです。深谷RCが58名のうち平均年齢が推定で原口さん何歳だと思いますか？(原口会員：66歳) 知ってる限りで数えたら名簿で40名いました。年齢を知らない方もいますので、合わせて40名以上になるかと思えます。約7割が65歳以上です。本庄RC、秩父RCも同じような雰囲気となっております。若い人たちの事を考えた場合、クラブの中で伸び伸びとした空間を作り出せない、若い人たちが溶け込めないし、年配者ばかりのところへ入りたくない、川本RC、児玉RCの2クラブには若い人は入らないと思います。川本RCの平均年齢は70歳以上、児玉RCは3人です。で存続の危機にあると思います。そこで私が提案したいのがRCの活動を見直しを計らないと若い人は入って来ないと感じます。そろそろ止める活動は止める勇気、新しく取り入れる活動は取り入れる勇気を持たないと、このまま毎年同じ活動を繰り返していると高齢化し、活動に危機感を感じています。

今まで行っていた活動を止めるというのはなかなか難しい事もありますので、徐々に切り替える。最初の提案はまず会費の値下げを提案します。今現在の各クラブ年会費(深谷RC24万円、本庄RC24万円、東RC22万円、寄居RC22万円、秩父RC、皆野長壽RC、川本RC、岡部RCの4クラブが20万円、パスポートクラブが16万円、児玉RC9万円)先日の会長幹事会で相原ガバナーへ川越RCの会費を聞きましたところ28万円でした。私の思う良いクラブは、若い会員が伸び伸び出来、ベテラン会員が居心地の良さを感じる、そして会費の安いクラブ、この3点が自分の考える良いRCだと感じております。まず、クラブの運営はベテランを立てるとい事を基本に置かないと会員の減少に結び付いてしまう。それでも意見が合わない時は数年後にまた意見を出してみ。それでも合わないと感じた時はクラブを飛び出し新しいクラブを創ってみる。今は衛星クラブを創ろうという動きもRCの中でもありますので8名集まれば新しいパスポートクラブが誕生出来るようになっております。

今日、小野さんの提案で4月の小野さんの担当例会をどうしたら良いかと、アドバイスをしましたのは、このコロナの状況下の中でも会員数が増えて元気のあるクラブを見習って参考にする例会にしたらどうですかとお話をしました。高崎RCが会員数60名くらいだったのが136名になりました。田中さんがガバナーをした年度に会員増強を図りまして1人50名～60名入会させました。この田中さんをお呼びし、4/26に卓話例会を行う予定です。活気のある元気なRCのお話しを聞けると感じております。この後まだ各クラブを卓話で回るので、そろそろRCの活動を考えないといけない時期ではないかと本当に危機感を感じています。という事を伝えまして私の卓話を終わりにさせていただきます。

●幹事 高田 幸生 ●会長エレクト 関口 善伯

編集/クラブ会報

委員長 関口 善伯 副委員長 水野 淳
委員 高田 千江子



深谷ノースロータリークラブ 国際ロータリー第2570地区第4グループ

〒366-0824 埼玉県深谷市西島町1-1-13 埼玉グランドホテル深谷
TEL : 048-577-3252 FAX : 048-570-4488
http://rc-fukayanorth.org/ f-northrc@dream.ocn.ne.jp